

令和元年度 栗東市立図書館基本的運営方針に定める目標値に対する評価一覧

	目標項目	平成28年度 (計画策定年)	平成29年度	平成30年度	現在値 (令和元年度)	目標値 (令和3年度)	方針での 該当箇所	取組方法	課題・問題等	自己評価	備考	外部評価	外部の意見
1	年間の図書館利用登録者数	1,946人	1,961人	1,844人	1,477人	2,050人	① ②	利用啓発(市広報、HP) 来館のきっかけとなる行事の実施	非来館者にPRできる事業、広報活動を実施する必要がある。	2		2	転入の市民に対して効果的なPRを検討されたい。
2	図書館実利用者数	17,285人	16,695人	15,584人	14,082人	19,000人	① ②	利用啓発・行事広報 開館日拡大検討 市民のニーズに合わせた資料選定	図書館へ行きたいと思わせる事業・広報活動を行う必要がある。 借りに行こうと思わせる魅力ある蔵書構成となるよう、ニーズに合わせた資料選定を行う必要がある。 感染症の心配なく安心して来館できる環境を整える必要がある。	2		2	他部署と連携したイベントも積極的に検討されたい。 家庭における子どもから大人への図書館PR効果も見据え、学校から来館しやすい環境づくりに努められたい。
3	図書館実利用率	25.50%	24.40%	22.60%	20.24%	28.20%	① ②						
4	年間貸出冊数	641,573冊	630,862冊	600,638冊	542,592冊	700,000冊	① ②	利用啓発 貸出冊数拡大検討 魅力ある書棚作りのための書架構成の見直し 展示等による図書の見直し 子ども世代への読書普及活動	利用啓発ならびに貸出冊数の拡大を実施する必要がある。 読みたい本と出会う魅力のある書棚・展示にする必要がある。	2		2	新しい本に出会う手がかりとなるような積極的な発信など、本と出会う環境の整備に努められたい。 他市の事例も参照し、効果的な手段の模索を願う。
5	市民一人当たりの年間貸出冊数	9.4冊	9.2冊	8.7冊	7.8冊	10.4冊	① ②						
6	おはなし会の参加人数	776人	810人	723人	546人	800人	③ ⑤	サービス対象者への広報	効果的な広報を行う必要がある。 感染症の心配なく安心して参加できる実施形態を検討する必要がある。	2	台風および新型コロナウイルス感染拡大に伴う中止があった。	3	直接子どもの顔を見て本を紹介することは効果的と思われる。子どもに本を手渡す機会の確保を願いたい。
7	障がい者サービス利用人数	11人	10人	13人	14人	20人	⑤ ⑥	サービス対象者への広報	市担当課との連携により、対象者に図書館利用への興味を持ってもらう必要がある。	3		3	担当課と連携し、引き続き利用の拡大に努めてほしい。
8	専門職員の司書資格者の割合	100%	100%	94%	100%	100%	① ②	司書によるレファレンス、各種講座の実施、認知度の向上	司書によるレファレンス等、司書の働きについて知ってもらう必要がある。	3		3	継続して有資格者の確保に努めてほしい。
9	年間蔵書購入冊数	10,932冊	10,021冊	9,866冊	10,087冊	11,000冊	① ②	購入計画に基づいた選定、購入	図書価格の上昇、出版状況の変化に応じ、計画を見直しながら適正な資料購入を行う必要がある。図書価格の上昇により、資料費の見直しが必要である。	2		3	適正な資料収集を行ってほしい。
10	図書回転率	2.1回	2.1回	2.1回	1.8回	2.3回	① ②	利用ニーズに合わせた資料選定 展示等による資料の紹介	利用ニーズに合わせた資料選定を行う必要がある。興味を引く本に出会える魅力ある展示を実施する必要がある。	2		2	蔵書数が増えれば一般的に回転率は低くなり、一概に高い方が良いとは言えない。利用状況・蔵書規模に対して適正な蔵書の構築に努められたい。
11	郷土資料の収集冊数	—	209冊	159冊	181冊	—	④	市役所担当課への依頼、広報 出版情報の収集	市役所担当課への依頼及び郷土資料情報の収集を行う。	3		3	引き続き、適正な収集に努めてほしい。

項目11については、目標値に含まれてはいないが、基本的運営方針項目の評価数値として列記している。

方針での該当箇所は下記の栗東市立図書館基本的運営方針の基本運営方針6項目

- ①市民一人ひとりの生涯学習を支えます
- ②暮らしや仕事の課題解決を支援します
- ③学校、家庭、地域と連携して子どもの読書活動を推進します
- ④郷土の歴史や行政資料を収集、保存、提供します
- ⑤市民との協働により、図書館運営や活動の充実に努めます
- ⑥図書館利用が困難な人を支援します。

※ 令和3年度まで評価をおこなう

※ 内部の評価後、図書館協議会に外部評価を実施してもらう。

評価基準

5	当初設定した目標を著しく上回る成果をもって達成
4	当初設定した目標を上回る成果をもって達成
3	当初設定した目標を概ね計画どおりに達成
2	当初設定した目標を未達成
1	当初設定した目標を著しく未達成